

今月の特集は、小学生記者がお届け！

見せて！ 教えて！



# 平成 25 年度北区の事業 〇〇な施設ができました！

平成 25 年度、北区ではさまざまな事業が行われました。今月は、昨年の広報さっぽろ 5 月号「北区民のページ」でご紹介した事業の中から、皆さんの生活に身近な 2 つの施設について、4 人の小学生記者たちが詳しくお知らせします！

日直

西川美遥  
栄花美咲  
大和見  
高橋希空



## 耐震改修が必要なワケ

北区役所は昭和 47 年に建てられた古い建物で、大きな地震に耐えられるように造られていません。そのため、大きな地震が来ても壊れないように、区役所 2 階の内部 6 カ所と 1 階の外壁 2 カ所を鉄骨で補強する工事をしました。

これによって、大きな地震にも耐えられる区役所へと生まれ変わりました。

## 鉄骨で補強？どうやって？

補強には、1 カ所に 6～7 本の鉄骨が使われていて、柱と柱の間に組み立てることで床と天井を支えています。鉄骨の重さは、1 本で 300 キログラムあり、1 カ所の補強に約 2000 キログラムもの鉄骨が使用されています。



## 災害時、区役所は対策本部に！ 万が一に備えて自家発電機を設置

北区役所は、災害が発生したときには対策本部になるところです。そのため、災害によって停電になっても一定期間は電気を使えるように、自家発電機を設置しました。

これによって、万が一、災害が起きたときにも迅速に被害状況を確認したり、地域の人たちと災害情報を共有したりすることができます。



災害に強くなった施設、**北区役所**  
平成 25 年 6 月から平成 26 年 2 月までの期間、北区役所では耐震改修工事と自家発電機設置工事が行われていました。工事の内容や完成するとどのようになら変わるのか、区役所や工事現場の方に取材してきました！



## 工事期間中は、どんなことに気を付けていましたか？

近所の方々のご迷惑になるので、できるだけ大きな音をたてないように気を付けました。

また、区役所は多くの人利用するため、工事は土曜日など区役所が休みの日に行いました。期間中は、いろいろな工事車両も出入りするので、事故などを起こさないよう細心の注意を払いました。



安全に注意して、無線で確認しながら自家発電機を設置！

